



春日サッカーコミュニティ 通信 第 51 号 2019年11月15日発行

団員募集

春日サッカースポーツ少年団(幼児・小学生)見学・体験随時受付中! URL http://www.kasuga-soccer. jp/



「価値を示す」

代表 米田 知弘

夏の暑い日。北信越リーグの試合を控え熱を帯びたジュニアユースの練習中に、通りかかったおじさんから 突然ビスケットを渡してくれました。とても素朴なものでしたが、それはただただ純粋な「お~若い子ども達! 頑張れよ!」という気持ちからのものだったので遠慮なく戴き、お礼を言い、おじいさんとのやり取りを選手に 伝え、みんなで食べようと言って1人 2 カケラずつ戴きました。最初は苦笑いしていた選手達も何となく「あれ?俺達応援されているんだ」と感じとり、練習後のカラカラの口の中に、パッサパサのビスケットを2つ放り込み、「うわ~、水分全部持ってかれるわあ」「なんでビスケットやねん!」と言って大笑いしながらみんなで食べました。みんないい顔をしていました。

僕達クラブは地域の中にいます。地域の方に、サッカーをさせて頂いています。地域の理解や協力が無ければ良い活動はできません。理解されるとはズバリ、地域からみてもこのクラブが「価値がある存在である」と思って頂けることだと思います。もちろんサッカーが大好きな方もいらっしゃれば、特別な興味はない方もいらっしゃいます。そんな地域に僕達が示すことが出来る価値とは、一体なんでしょうか。

子ども達が、まずは自分が楽しいと感じてボールを追い、笑い声や歓声を上げる。子どもを通じて地域を明るく元気にする。かけがえのない子ども時代を仲間や愛情のある大人とともに過ごし一生心の中に思い出としてあり続け、生きる力となる。卒業していった OB 達の心の拠りどころとなる。エキサイティングで真剣にゲームに挑み続けることで、それに触れた人たちに興奮と感動を引き起こす。子どもに成功と失敗を数多く経験させ

る。何度もトライを許す。地域に誇りと愛着を持たせる。そして、 自らが判断し、勇気と責任を持って行動を起こし、懸命にトライ し続ける大人を量産すること。

春日サッカーは、これからももっと地域に必要とされるクラブになります。しかしそれは目的ではなく、毎日ひたむきにサッカーと向き合うことでのみ実現することであり、その頃にはこのクラブの価値はおのずと選手達の背中が示してくれていると信じています。

まだまだ、春日サッカーは走りますよ。



上越サッカー選手権大会

上越春日FC優勝・上越春日フットボールクラブ 準優勝

上越サッカー選手権(中学生の部)には、チームから2チームが参加。10月14日(祝)の決勝は同門対決となり、互いに負けられない2、3年生。2-2の同点のまま延長戦にもつれ込み白熱した試合となりましが、最後はPK戦により上越春日FCがこの試合を制しました。





上越サッカー選手権レディースの部で、 上越春日FC 3年生の渡辺真(左から2番目)が審判としてデビュー! 大学生の先輩 審判と一緒にレフェリングを行いました。 今後に期待です!



2019 年度秋の大会目白押しスペシヤル

U13 大会をのこして 2019 年度のサッカー公式戦が終了しました。各カテゴリの大会結果をご紹介! また、上越春日フットボールクラブ 3 年生は、このリーグ戦を最後に引退となりました。

U15

高円宮杯北信越UI5 サッカー2 部リーグ 上越春日フットボールクラブ 5 位 フェアプレー賞受賞

春日としては2度目のチャレンジとなった北信越リーグが、4月から7ヶ月間に渡って行われました。一戦一戦重ねるごとに選手は大きく成長しました。春日はエキサイティングな試合を繰り返し、結果は5位。参加チームの中で最もカードを受けないフェアプレー賞を受賞しました。

11月2日(土)は、来年度の北信越リーグ残留をかけた入れ替え戦が行われ、上越春日フットボールは、石川県1部リーグ1位のセブンス能登U15と対戦し2-4で惜敗。来年度は新潟県1部リーグで戦うことになりました。





◇高円宮杯北信越U15 サッカー2 部リーグ

1巡目 2巡目

- 1-4 2-3 グランセナ新潟
- 0-6 2-1 長岡JYFC
- 0-2 1-3 AC長野パルセイロ
- 2-4 0-7 Pateo FC金沢
- 2-1 3-1 FCひがし
- 2-0 3-0 エスポワール白山
- 4-1 0-0 星陵中学校



「北信越リーグを終えて」上越春日FC





「先輩たちが残してくれた 北信越リーグのステージー 必ず後輩たちに残す!」この が戦を戦う前、チーム位チー が戦を立てました。上位チッカ ーが出来ず、心が折れそうみ 時もありましたが、チームみ

んなで終了ホイッスルまで勝ちを諦めずに戦いました。6 勝 7 敗 | 分け。最後の入れ替え戦で負けてしまい、北信越のステージを残すことが出来ずとても悔しいです。しかし、北信越リーグでは一人一人が成長、春日らしくデッカイ声で他のチームに挨拶し、春日のプライドで戦いフェアプレー賞を獲得しました。

最後に3年間送迎や応援してくれた保護者の皆様、負け試合でも背中を押してくれた監督、コーチ、ホーム戦で応援に来てくれたジュニアの選手やコーチ、春日の皆さん、本当にありがとうございました。チームのみんな、高校に行っても春日で培ったプライドで頑張ろう。

もう一度言います。みんなありがとう。

「3年間を振り返り」

上越春日 FC 3 年生 秋野蒼太



僕は、春日での3年間で、多くのことを学び、とてもいい経験をすることができました。

I年の時、UI3リーグやクラブユース選手権などの公式戦があって、それまで自分が経験していなかった競争がありました。そして、その競争に勝つには、周りよりも更に努力しなければいけないということを学びました。

2年に入ると、遠征が多くなり、家族への負担も大きくなりました。それでも 遠征費を出してくれたり、送迎などもしてくれた父や母にはとても感謝してい

ます。この時、僕は、自分がサッカーを出来ているのは、当たり前ではなく、誰かの支えがあってこそのものなのだということを学びました。

そして、3年からは、更に緊張感が増し、とても質の高い練習が毎日できていたと思います。公式 戦で勝てないことがあっても、自分達がするべきことをしっかりやっていたと思います。僕たちの 代のメンバーは、全員がすごくレベルが高く、人間的にも良い人ばかりでした。そんなメンバーと 一緒に戦うことができてとても嬉しく思います。

これからもこの3年間で学んだことや、思い出は忘れず、自分も更に成長していきたいです。

新潟県クラブユースサッカー(U-14)新人大会 14位

8月17日~9月16(日)に NiCY 新人戦が行われ、上越春日 FC は予選リーグから参加しました。

◇NiCY 新人戦 U14

予選グループC1 位 2-1 OFCファンタジスタ

- 1-1 長岡ビルボードFC

決勝トーナメント 14 位

- 0-0 アルビレックス長岡(PK3-4)
- 0 0青山FC AFC94(PK3-4)
- 3-2 EPOCH 横越
- AC UNITED 0-2

「新人戦を終えて」 上越春日 FC 2 年生 浅野颯志



新人戦で感じたことは、攻守の切り替えやカウ ンターでの点を決めきることです。攻守の切り 替えでは、ボールを取られたあとの切り替えが 遅く、簡単にボールを取られて失点に繋がった ので、攻守の切り替えを早くしたいです。カウ ンターでの点を決めることでは、アルビ長岡戦 や AFC 戦で何度も点を取るチャンスがあったも

のの決めきれずに負けてしまいました。他にも、一人一人の声か けが足りずリーダーシップをとる人がいませんでした。誰かに頼 るのではなく、一人一人が自覚を持てるようになりたいです。こ の新人戦は良い結果ではなかったですが、自分たちの課題が沢山 見つかりました。3年生になるまでには課題を克服できるように、 日々の練習を頑張っていきたいです。

U13

UI3 サッカーリーグ AI (北信越参入リーグ) 2 位 NiFA

6月1日~9月28日(日)にU13 リーグが行われました。 得失点差で 2 位となり、北信越 リーグ参入にはなりませんでし たが、11月23日から行われる クラブユース U13 大会では、優 勝を狙い全力で戦います。

皆さん応援をお願いします。 ◇NiFA U13 サッカーリーグ

- 3-3 FC.ArtistaU15
- 0-0 アルビ新潟 U15 長岡
- 3-2 グランセナ
- 0-0 A.C.UNITED
- ES 新潟東 SC 2-0

「UI3 リーグを終えて」上越春日 FC I 年生 伊藤颯汰



UI3 リーグ戦を終えて、この大会で僕が感じた ことは、試合終了の笛が鳴るまで気を抜かないこ ととパスの質です。最後の最後で気を抜いてしま い、相手に点を決められてしまい勝ち切ることが できず、1位のチームとは得失点差で2位になっ てしまいました。また、パススピードが遅かった り、大事なところでパスがずれてしまったり、う まく繋がらない場面もありました。

今後の課題は最後の最後まで集中力を切らさないこと、練習でのミ ニゲームからパス精度とスピードを上げるよう意識して、自分から 点を取りに行けそうな時は積極的に攻め、また得点に繋がるような パスをたくさん出せるようになっていきたいです。そして、勝ち切 るところではしっかり勝っていけるように、みんなで日々の練習を 頑張り、クラブユースではI位を取れるようにしたいです。



第 27 回新潟県 U-II サッカー大会 春日サッカースポーツ少年団 新潟県ベスト8

9月15日(日)の上越地区大会を制し、10月22日(祝)に行われた新潟県大会に出場しました。予選リーグ を 1 位通過し、11 月 4 日(祝)柿崎運動公園で行われた決勝ト―ナメントに進出、準々決勝は、ジェス新潟東 に 0-1 で惜敗しました。柿崎運動公園には、他学年のたくさんの子供達、保護者も応援に駆けつけました。

春日 SSS 5年生チャレンジ 杉山倫哉



ぼくたち5年生は、県ベス ト4を目指して練習をして きました。県大会では、強 いチームがたくさんいて、 予選リーグからとても緊張 しました。みんなでがんば って決勝リーグに進むこと ができました。決勝リーグ

での、ジェスとの試合で思ったことは、強い チームが相手だとあせってしまうことと決め るところで決めないと負けてしまうというこ とでした。これからは今回の試合で反省した ことを直して、毎日練習して次こそは目標達 成できるようにがんばっていきます。



◇第 27 回新潟県 U11 サッカー大会

10/22(会場:長岡ニュータウン) 予選リーグ A1 位

2-1 bandai12 ジュニア

8-0 荒川町サッカー少年団

0-1 ジョガボーラ柏崎 Jr

11/4(会場:柿崎運動公園) 決勝トーナメント

0-1 ジェス新潟東 SC



JFA 第 43 回 全日本 UI2 サッカー選手権新潟県大会 春日サッカースポーツ少年団 新潟県ベスト 16

6 年生チャレンジは、春日サッカースポーツ少年団と春日 X の 2 チームに分かれて全日本 U12 サッカー選手権大会に出場し、2 チームが決勝トーナメントに進出しました。

春日サッカースポーツ少年団は、上越地区こくみん共済リーグを優勝し、今大会のシード権を獲得して決勝トーナメント2回戦からの出場となりました。ベスト8を掛けた決勝トーナメント3回戦は、10月27日(日)長岡ニュータウン運動公園で行われ、昨年のU11選手権大会の覇者 bandai12ジュニアと対戦し0-0で引き分け、PK戦となりましたが1-2で惜敗。春日サッカースポーツ少年団は5年連続県ベスト16となりました。

春日 X は予選リーグを 1 位通過し 10 月 19 日(土)グランセナ新潟で行われた決勝トーナメントに出場しましたが、惜しくも 2 回戦で敗退、県ベスト 32 となりました。

春日 SSS 6 年生チャレンジ 水野怜旺



10月27日に全少県大会があり、ベスト8をかけてbandai12と戦いました。アップから「自分達が優勝する!!」と言う強い気持ちでいました。サポートで来てくれた春日Xと共に「心が一つ」になり戦いました。

後半の最初までは自分達のやりたい事が出来 ていました。その後は、相手にやりたい事をさせてしまったと思います。両チームとも得点出来ず PK になり、1-2 で負けてしまいました。 僕達が目指した全国大会には届きませんでした。でも、自分達の全力を出せた試合だったので、悔いはありません。サポートに来てくれた春日 X、監督、コーチに感謝しています。そして、いつも僕達に力をくれる保護者のみなさんありがとうございました。



【春日X】

グループリーグ 14 組 1 位

10/5 (会場:寺泊海浜公園) 7-0 アクシーサッカークラブ 1-1 グランセナシエナ

決勝トーナメント

10/19 (会場:グランセナ) 2-1 寺泊少年サッカークラブ

0−3 レアル加茂 FC

春日サッカーを応援してくださっているお店です。 **ぜひ、ご利用ください!!**

シザーハンズ≫ モスバーガー

025-526-8999

高田店 025-521-5282 直江津店 025-544-6767



全日本 U-12 サッカー選手権



◇第 43 回全日本 U12 選手権大会 【春日サッカースポーツ少年団】

決勝トーナメント

10/19 (会場:柿崎総合運動公園)

4-0 豊浦 JFC

10/27 (会場:長岡ニュータウン運動公園)

0-0 bandai12 ジュニア (PK1-2)

春日 X 6年生チャレンジ 石川輝一郎



ぼくたち春日 X は、5 年生 6 人、6 年生 6 人の 12 人のチームです。それぞれ学校行事で忙しかったけど、大会も全力で頑張りました。寺泊グラウンドでのリーグ戦では、アクシーサッカークラブとグランセナシエナと

戦いました。1 勝 1 分けで、得失点差で1 位になりました。春日SSSのメンバーも応援りました。春日SSのメンバーもになりました。決勝トーナメントでは、寺泊少年サリカーでは、ウラブに勝利し、レアル加茂に負けてこの少年でした。ぼくは、スト 32 という結果でした。ぼくやプまして、今までにない緊張やしまして、今までにない緊張やしました。方れしい思いたもは、の経験はこれから先、いろんなことです。日本はこれから先、いるとにです。日本は、「本代」の皆さん、「本代」の大会も頑張れ!